

アメリカシロヒトリから樹木を守ろう



アメリカシロヒトリは年2回発生して、桜やクルミ、桑などを食害します。樹木を所有者する皆さんは、防除期間を目安に樹木を点検してください。
食害が発生した場合は、所有者の皆さんが責任をもって防除し、被害を拡大させないようにしてください。

防除期間(点検時期) 8月中旬～9月下旬
 点検方法 ふ化した幼虫は、糸を吐いて巣を作り、12日間ほど群集しています。初めは葉脈だけを残り食害するの



で、食害を受けた葉は透けて見えます。
 巣の処分方法 巣を見つけた場合は、幼虫ごと枝を切り取り、踏みつぶすか、焼却してください。
 農薬防除 幼虫が分散したときは、それぞれの樹木に適した農薬を使用し、濃度、使用量、回数、散布時期など、薬剤のラベルに記載された説明文をよく読んで、適正な使用方法を守ってください。
 防除車の貸し出し 公民館の敷地など、区が共有地を共同防除する場合は、防除車などの貸し出しを行います。
 問い合わせ先
 市役所農政課農政振興係
 ☎(22)2111(内線253)

アメリカシロヒトリに登録のある主な農薬

下記の薬剤は平成22年5月末現在、アメリカシロヒトリに適用のある農薬の一例です。詳しくは、農薬販売店に相談し、適正な使用方法などの説明を受けて購入してください。

- ▶スミチオン乳剤 樹木類…500～1000倍
- ▶トレボン乳剤 樹木類(つつじ類、ポインセチアを除く)…4000倍
- ▶トアロー水和剤CT(遅効性) 樹木類(つばき類を除く)…1000～2000倍
- ▶DDVP乳剤75【劇物】 サクラ(八重桜を除く)…1000～1500倍 プラタナスなどの広葉樹(街路樹、庭木)…1000～1500倍
- ▶ダイアジノン水和剤34【劇物】 樹木類…1000～1500倍

【注意事項】

- ・薬剤は農薬販売店で購入できますが、「劇物」に指定されている薬剤の購入には印鑑が必要です。
- ・農薬取締法上、街路樹や庭木などの一般樹木への農薬使用についても規制対象となっていますので、農薬販売店に相談の上、必ず登録のある薬剤を使用して下さい。
- ・薬剤を使用する前に薬剤のラベルをよく読み、記載されている希釈倍率などの使用基準は必ず順守してください。(在庫品を使用する場合は、ラベルの登録内容が最新のものと異なる場合がありますので注意してください)
- ・薬剤散布は、人がいない時間帯や、風のない日に行ってください。

コイヘルペスウイルス病まん延防止対策

水温の上昇期を迎え、コイヘルペスウイルス病が発生する恐れがあります。
 次の点に注意してください。

- 当分の間、イベントなどでコイの放流は行わないでください。やむを得ず行う場合は、漁業協同組合および水産試験場に相談し、安全確認を得た上で実施してください。
- 死んだコイを水路などに流さないでください。
- 河川・湖沼でコイの異常を発見した場合は、速やかに連絡してください。
 ※コイヘルペスウイルス病に感染したコイを食べても人体には影響ありません。

問い合わせ先
 市役所農政課農政振興係
 ☎(22)2111(253)

信州なかの故郷の味 お披露目会出展者募集

中野市自慢の農産物、農産加工品などを多くの皆さんに知っていただき、販路開拓を推進するため、飲食店やマスコミなどを対象とした、信州なかの・故郷の味お披露目会を開催します。

生産者および農産加工会社が、飲食店への食材紹介(商談)を行うコーナーの設置と市内産食材を使用した料理や農産加工品などの試食コーナーを設けます。皆さんのお申し込みをお待ちしています。

期日 10月18日(月)
 時間 午後2時～5時
 会場 長野市内のホテル(未定)
 出展資格 市内の生産者および農産加工会社など
 申込期限 8月31日(火)
 ※出展申込書は、売れる農業推進室にあります。
 経費など 無料。ただし、ブースでの商品の試食・試飲、輸送費、販売員交通費、その他の諸経費は出展者の負担となります。



問い合わせ・申し込み先
 市役所売れる農業推進室推進係
 ☎(22)2111(内線381)



地元食材を食べて健康づくり!今が旬「桃」

太陽の恵みをたっぷりと浴びた、夏の果物の代表「桃」の収穫が始まり、9月下旬まで、さまざまな特長の桃が味わえます。

桃の選び方 手に持ったときにずっしり重みを感じ、左右対称にふっくらと丸みを帯びた、香りの強いものをお勧めします。
 保存方法 桃が堅い場合は、風通しの良い冷暗所で紙などにくるみ、柔らかくなったら食べごろです。
 食べる1・2時間程前に冷蔵庫で冷やしてから、お召し上がりください。
 栄養・効能 糖質と食物繊維を多く含み、疲労回復、便秘や冷え性の改善、血行をよくする効果があります。



また、桃は体を冷やさない数少ない果物で、女性の味方といえます。桃を食べ、夏の暑さに負けない体づくりをしましょう。



こんにちは 電話医療相談所です

Q 50代女性です。重い荷物を持ち上げようとして、腰を痛めてしまいました。どうしたらよいでしょうか。

重いものを持ち上げるときには、ひざを曲げて腰を落とし、荷物を腹部につけて持ち上げるようにしましょう。そのほかにも、正しい姿勢を保ち、腰に負担がかからないようにすること、歩行を増やすなどして腹筋と背筋を鍛えること、血流をよくして痛みを軽減するために柔軟性を高めることが大切です。

A 立った姿勢で上体を前後に曲げる動作は、腰椎の椎間板が支点となり、大きな負担がかかります。そのため、不用意に重いものを持ち上げようとすると、腰を痛める原因になります。

同じ姿勢を長時間保つと血流が悪くなり、腰に負担がかかるので気をつけましょう。また、適正体重を維持し、腰に余計な負担がかからないようにしましょう。

痛みが強いときには、楽な姿勢で安静にしましょう。患部が炎症を起こしているので、冷やすこともよいです。長時間の入浴やストレッチ・マッサージは避け、痛みが強いときは整形外科を受診しましょう。

痛みが和らいできたときには、中腰、くしゃみ、洗面などの動作で再度痛めることがないように注意しましょう。慢性的な腰痛の場合、適度にストレッチなどを行うことは可能です。コルセットなどは

問い合わせ先
 市役所健康長寿課健康管理係
 ☎(22)2111(内線242)
 北信総合病院医療安全管理室
 ☎(22)2151(内線5522)

電話医療相談所ではこの4月から開所時間が変わりました。土・日・祝日を除く平日、午前8時30分から午後10時まで、看護師や保健師が相談をお受けしておりますので、相談のある場合は☎(22)2111(253)にお電話ください。